

神経内分泌腫瘍の新しい治療 「PRRT (ルタテラ治療)」のご案内

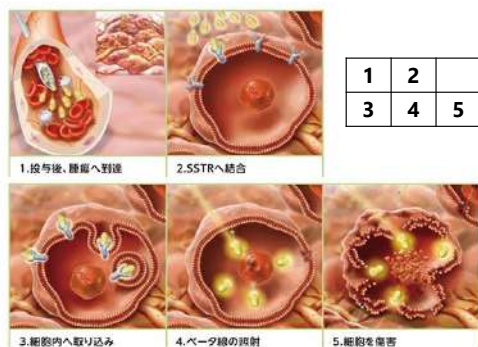
神経内分泌腫瘍 (NET) は体内のホルモンやペプチドを産生する細胞に由来するまれな腫瘍で、進行すると手術での切除が難しくなることがあります。大分大学医学部附属病院では、このたび大分県内で初めて、NETに対する放射性核種標識ペプチド治療 (PRRT)、通称「ルタテラ治療」を導入しました。

ルタテラ治療は、ソマトスタチン受容体という目印を持つ腫瘍細胞に、ルタテラという放射性物質を結合させ、細胞内からベータ線を照射して腫瘍細胞を攻撃する治療法です。8週ごとに4回、2泊3日の入院で行います。治療後は一時的な放射線管理が必要ですが、同居家族が受ける放射線量は年間の自然放射線量とほぼ同じで、安心して日常生活を送られます。

国内外の臨床試験では、ルタテラ治療は進行NET患者さんの病状進行を抑える効果が確認され、診療ガイドラインでも重要な選択肢として推奨されています。当院では、専門の医療スタッフが連携し、チーム体制で安全性に十分配慮しながら治療を進めております。ご不安な点や治療内容についてのご質問がありましたら、どうぞお気軽にご相談ください。

ペプチド受容体核医学内用療法 (PRRT)

ルタテラ (ルテチウムオキシドトレオチド)



1. 点滴でルタテラを投与
2. 腫瘍に発現しているソマトスタチン受容体 (SSTR) にルタテラが結合
3. 腫瘍細胞内にルタテラが取り込まれる
4. 細胞内からベータ線を照射
5. 腫瘍細胞を傷害し増殖抑制効果を発揮

ノバルティスファーマ株式会社 ルタテラの作用機序より

神経内科学講座 教授

就任のご挨拶

大分大学医学部
神経内科学講座

きむら のりゆき
教授 木村 成志



2025年4月1日付けで、神経内科学講座教授に就任いたしました。また、認知症先端医療推進センター長を担当することになりました。私は平成8年に当時の大分医科大学を卒業後、総合内科学第三講座に入局しました。済生会熊本病院や大分県立三重病院で内科全般の知識を学び、神経内科を専攻した後は、新別府病院、大分県立病院、大学病院に勤務して、脳卒中、認知症、パーキンソン病や筋萎縮性側索硬化症をはじめとした神経変性疾患など急性期から慢性期まで幅広い病気の診断技術や治療法を習得しました。神経内科を志した理由は、問診とベッドサイドでの神経診察から病巣に迫り、診断へとつなげるプロセスに感銘を受け、神経症候学の奥深さに興味を持ったためです。神経内科では、根本的な治療法がない病気を診療する機会が多いため、患者さんや家族に寄り添い、長期間かわりながら信頼を深め、生活全体を支えていくことで心と身体の両方の健康を保つことを心がけています。さらに、分子標的治療、核酸医薬、遺伝子治療など最先端の治療も実践しております。

私は神経内科の分野の中で、特に認知症の診療、研究、教育に取り組んできました。診療面では、2006年から物忘れ外来を担当し、アミロイドPET検査や抗アミロイド抗体薬による治療など高度な医療を提供できる体制を整備しました。研究面では、認知症の予防や診断に関する研究成果を世界に向けて発信してきました。2011年からは、臼杵市において行政および医師会と連携して、市

内全域で認知症の正しい知識の普及啓発と早期診断・早期治療のための検診を実施しました。この活動が生活習慣と認知症の関連を調べるための前向きコホート研究に繋がり、高齢者の認知症予防には、①7791歩の歩行、②6～7時間の睡眠、③80～321分の会話が重要であること、特に、質の良い睡眠はアルツハイマー病の予防にも有効であることを明らかにしました。さらに、世界で初めてリストバンド型生体センサを用いて脳内アミロイドベータ蓄積を予測する技術を開発しました。教育面では、多様な神経疾患に対応できる診療技術の習得だけでなく、全人的医療を実践できる医師を育成してきました。

今後、教室員とともに認知症をはじめとした神経疾患における新たな診断技術や治療法の開発に向けた研究を推進するとともに、患者さん一人一人に『最新・最善』の医療を提供できるよう全力で取り組んで参ります。医師として育てていただいた大分県の医療の発展に少しでも貢献したいと考えておりますので、今後ともご支援ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



リストバンド型
生体センサ





部門看護師長 紙上インタビュー

感染制御部 眞名井 理恵 看護師長

Q1 部門の業務を教えてください。

感染制御部では、インフルエンザや新型コロナウイルスなどの感染症の発生状況の把握や、感染症発生時の原因分析・対策の検討を行っています。また、2050年にはがんによる死亡者数を上回ると言われている薬剤耐性菌の拡大を防ぐために、抗菌薬の正しい使用の推進や、感染対策の指導もしています。

Q2 部門に勤務する看護師の人数を教えてください。

感染管理認定看護師2名（看護師長、副看護師長）と感染管理特定認定看護師1名の3名

Q3 部門における看護師の役割を教えてください。

多職種で活動することが多いのですが、患者さんと職員の情報を総合的に把握しているのが看護師です。感染対策の推進にあたり、多角的に考えチーム内での提案や、現場からの相談を受ける窓口としての役割を担っています。そこから得た情報を更に専門の職種へつなげ、チーム活動の推進をしています。

Q4 部門には、看護師以外にどのような職種の職員が働いていますか。

医師、薬剤師、検査技師の4職種のチームで、感染症や感染対策の検討や病棟ラウンドを行っています。医師や薬剤師は主に、抗菌薬の適正使用について活動しています。検査技師は、注意が必要な感染症の検出時に情報提供を行い、感染症の早期発見につなげています。

Q5 看護師長として、どのように部門をマネジメントされていますか。

感染対策の推進にあたり、患者さんおよび職員にとって最善な感染対策となるように他部門と協働し取り組んでいます。また、行政や地域の施設とも日頃から連携し、院内だけでなく地域全体の感染対策の質向上を目指し、一人ひとりが役割を発揮できるように支援をしています。



医療安全管理部 三宅 清美 看護師長

Q1 部門の業務を教えてください。

医療安全管理部は、患者さんへ最善の医療を提供するために、過ちが起こりやすい状況を防ぐ仕組みを構築する役割を担っています。患者さんに影響がなかった場面も含めて事例を収集・分析し、根本原因を探り対策を立案しています。医師や看護師に加え多職種が連携して、患者さんを中心とした安全な医療提供体制の構築に取り組んでいます。

Q2 部門に勤務する看護師の人数を教えてください。

看護師長1名、副看護師長2名が所属しています。

Q3 部門における看護師の役割を教えてください。

現場に最も近い立場からリスクの早期発見やインシデント報告の促進を行い、安全な医療環境づくりに貢献しています。多職種と連携しながらエラーの原因分析や対策立案に参加し、スタッフへの指導・教育を通じて安全意識の向上を図っています。また、患者と医療者の橋渡し役として、患者参加型医療の推進にも重要な役割を担っています。

Q4 部門には、看護師以外にどのような職種の職員が働いていますか。

医師・歯科医師・薬剤師・診療放射線技師・臨床工学技士・事務職員などの多職種がそれぞれの専門的な立場から意見を出し合い、協働しています。

Q5 看護師長として、どのように部門をマネジメントされていますか。

職員が報告しやすい環境を整え、安全意識を高める教育や研修を継続的に行い、現場との信頼関係を築きながら安全文化の醸成に努めています。起こった事象の根本原因を特定し、組織における課題を解決するために、多職種とのコミュニケーションを大切にしています。



教育支援室 金子 美紀 看護師長

Q1 部門の業務を教えてください。

教育支援室は新人看護職員を入職直後から2年間にわたり看護職の知識・技術だけでなく、社会人・組織人としてもキャリアを積めるように支援しています。また、新人看護職員だけでなく指導者の育成にも取り組み、新人看護職員を組織全体で育成できるような体制づくりの一端を担っています。

Q2 部門に勤務する看護師の人数を教えてください。

看護師長1名と副看護師長3名が所属しています。

Q3 部門における看護師の役割を教えてください。

新人看護職員が部署で適応できているか、指導者が支援で困難に感じていることがないか等を、部署ラウンドを行いながら確認し支援しています。また、新人や指導者に必要な看護職としてのスキルやメンタルヘルスなどを集合研修で企画して実施しています。

Q4 部門には、看護師以外にどのような職種の職員が働いていますか。

部門には所属していませんが、研修では医療安全管理部、感染制御部、各部署の指導者などの協力を得ています。

Q5 看護師長として、どのように部門をマネジメントされていますか。

組織横断的な役割を担う部門として、院内の動向を注視し、社会の動向や医療福祉の変化などの情報を収集しながら、人材育成をマネジメントしています。また、様々な世代の看護職が主体的に学び、患者・家族へ「その人らしく生きる」を支える看護が実践できるように教育体制の整備・改善に取り組んでいます。



がん相談支援センター 古田 佳代子 看護師長

Q1 部門の業務を教えてください。

がん相談支援センターは、がん診療連携拠点病院として設置されている、誰でも利用できる「がんに関する相談窓口」です。がん患者さん・ご家族だけでなく、地域の方、院内外の医療者の相談に対応しています。予約不要、電話相談・対面相談、匿名での相談も可能です。また、患者サロンや出張ハローワーク、セカンドオピニオンの受付も行っています。

Q2 部門に勤務する看護師の人数を教えてください。

看護師長1名、スタッフ2名の計3名です。

Q3 部門における看護師の役割を教えてください。

がん相談支援センターの看護師は、「がん専門相談員」として、がん患者さんやご家族の様々な不安や悩みに寄り添い、治療や療養生活、経済的支援、仕事との両立などに関する情報提供と調整を行っています。多職種と連携し、意思決定支援や心理的サポートを通じて、がんに向き合う力を支える役割を担っています。

Q4 部門には、看護師以外にどのような職種の職員が働いていますか。

腫瘍センター長である医師と、医療ソーシャルワーカーがいます。それぞれの職種の専門性を活かしながら働いています。

Q5 看護師長として、どのように部門をマネジメントされていますか。

多くのがん患者さん・ご家族にがん相談支援センターの存在が行き届くような情報発信や、スタッフが初めてお話しする相談者の気がかりにきちんと対応できるような支援を行っています。また、がん患者さん・ご家族が必要とする時にがん相談支援センターにつながるよう、院内外の多職種と連携しています。





部門看護師長 紙上インタビュー¹⁾

看護情報 明里 ひろみ 看護師長

Q1 部門の業務を教えてください。

看護情報は、看護部門に所属し、電子カルテシステムを活用した情報管理と、看護師を対象に看護記録や電子カルテシステムに関する教育的支援を行っています。また、看護部以外の関連する部門やチームと協働し、新たなシステムの導入に参画しています。病棟の医師や看護師とは、入院から退院までの治療・検査のスケジュールである「クリニカルパス」の新規作成や見直しを一緒に行っています。

Q2 部門に勤務する看護師の人数を教えてください。

看護師 2 名

Q3 部門における看護師の役割を教えてください。

看護情報では、電子カルテに記載されている記録や登録された情報を活用し、患者さんへの看護ケアの標準化や看護実践の評価を行っています。これらの結果を病棟や部門の看護師と共有し、看護業務の改善や効率化、看護の質向上につなげています。

Q4 部門には、看護師以外にどのような職種の職員が働いていますか。

看護情報は看護師のみですが、医療情報部と連携することが多く、医療情報部には、事務職員や医療情報技師等の資格を持った専門員がいます。

Q5 看護師長として、どのように部門をマネジメントされていますか。

看護部やその他の部門と協働し、電子カルテシステムの効率的運用に務めています。また、看護部の理念である「その人らしく生きる」を支える看護を提供できるように、看護 Dx による看護師の業務支援や改善に取り組んでいます。



大分大学医学部附属病院の口腔外科医がベトナムでの口唇口蓋裂医療援助に参加

2025 年 2 月 22 日から 30 日の間、日本口唇口蓋裂協会が実施するベトナム・ベンチェ省のグエンディンチュー病院での口唇口蓋裂無償手術活動に、本院歯科口腔外科の河野教授ら 2 名が参加しました。今回の活動には日本全国の大学病院から、口腔外科医、小児科医、麻酔医、看護師、歯学部学生ら 50 名が参加し、39 件の手術を行いました。

口唇口蓋裂は生まれつき唇と鼻の形に異常がある疾患で、生まれた時から大人になるまでの計画的な治療によりきちんと治ります。ベンチェ省はホーチミンから車で約 2 時間の場所、この地域では口唇口蓋裂専門医が不足しているために、患者さんは日本のような計画的な治療を受けることができません。本院は海外医療援助活動の一環として、毎年この活動に参加し、ベトナムの患者さんの治療を行っています。

(文責：歯科口腔外科学講座 河野 辰行)



術前診察を待つベトナム人患者さんと家族



手術中の本院口腔外科医（左から 2 番目と 3 番目）

あなたの**声**を
お待ちしております

良い病院になるために

患者さんの声は、要約して載せておりますので
ご了承ください。



声

床の掃除は、1週間の入院中1度もなかった。
もう少し清潔にして欲しい。

回答

本院では、病室の清掃は毎日実施しており、処置等により入室できない病室においては、時間を変えて必ず実施すること
にしています。清掃従業員の教育・指導を徹底し、清潔な環
境を提供できるよう努めて参ります。



声

とにかく待ち時間が長いです。
診断書窓口で20分待ち、トイレ横まで連なった列に並び、「本日
のご案内」を出すのに30分待ち、会計支払い番号が表示されるまで1
時間待ち、前回受診時は1時間半待ちました。最近は会計支払いの
待ち時間が1時間～1時間半が当たり前になっています。とにかく
長すぎます。



回答

様々な場面でお待ちして申し訳ございません。
「本日のご案内」を提出するために並ぶ時間が短くなるよう運用を変更しました。
また、会計待ち時間に関しては、後払い機能のあるアプリ
をご利用いただくことで、計算を待たずに帰ることができ
ますので、ぜひご利用ください。



通院支援アプリ
「ウェルコネ」の
詳細はこちら

＼ 感謝の声 /

声

年配の男性が降車場で大きな荷物をカートに載せた後、バランスを崩し、後ろ向きに勢いよ
く転倒しそうになりました。その時、近くにいた駐車場係の方がすばやく体を支えたため、
転倒することなく済みました。本当に素晴らしい対応でした。

回答

「声」をお寄せいただきありがとうございます。患者さんからい
ただいた「声」を励みに、病院スタッフ一同、患者さんが安心して
過ごしていただけるよう、これからも努力して参ります。



(文責：病院長)



大分大学医学部附属病院

〒879-5593 由布市挾間町医大ヶ丘1丁目1番地 TEL 097-549-4411(代)
大分大学医学部附属病院ホームページ <http://www.med.oita-u.ac.jp/hospital/index.html>

これまでの「かけはし」は、医学部附属病院ホームページからご覧いただけます。

